

家庭学習のてびき 5・6年

～やさしい子 元気な子 よく学ぶ子～

昭和小学校

家庭学習のポイント

- 1 毎日1時間以上は、必ず学習しましょう。
- 2 決めた時間に、決めた場所で学習に取り組みましょう。
- 3 机の周りを片付け、テレビを消して学習しましょう。
- 4 最初に宿題をやりましょう。
- 5 宿題が終わったら、今日学校で習ったことの復習や、苦手な学習に取り組むなど自主学習をしましょう。
- 6 鉛筆をけずり、連絡帳をみて、明日の学習や用具の準備をしましょう。



学習に必要なもの

鉛筆 消しごむ 赤・青鉛筆または赤・青ボールペン ネームペン 下じき
じょうぎ（15～20cmくらいのもの）

宿題の他に こんな学習もしてみましょう。

《国語》

- ・音読（場面の様子や心情を考えながら練習しましょう。）
- ・漢字練習（新しく出てきた漢字、送りがなや読み方がむずかしい漢字、間違えやすい漢字などを練習しましょう。自分の学年だけでなく、今まで学習した漢字も復習しましょう。）
- ・意味調べ・慣用句・ことわざ調べ（新しい単元に入ったら、意味の分からない言葉や漢字を国語辞典や漢字辞典で調べて、ノートに書きましょう。）
- ・視写（教科書の詩や文章を書き写し、表現が上手なところや好きな文章に線を引きましょう。）
- ・読書（いろいろな種類の本を読み、読書の幅を広げましょう。一言感想も書いてみましょう。）
- ・日記（出来事や気持ちを工夫して書きましょう。学習した漢字を使って書きましょう。）

《算数》

- ・教科書やドリルの問題をくり返しやりましょう。
- ・テストやプリントでまちがえた問題をもう一度やってみましょう。計算した答えは検算しましょう。
- ・自分で問題を作って解いてみましょう。
- ・じょうぎやコンパス、分度器などを使って、図形の見取り図や展開図の練習をしたり、模様作りをしたりしましょう。

《その他》

- ・学習した内容の大切なところを考えながら、まとめてみましょう。
- ・地図帳を見て、地名・都道府県名、国名、主な大陸や海の名前や位置などを覚えましょう。
- ・好きな歴史上の人物の伝記を読んだり、歴史番組やニュース番組を視聴したりしましょう。
- ・自然や生き物の観察や発展的な実験、学習に関係する調べ学習などをしましょう。
- ・体力作りをしましょう。（なわとび、てつぼう、ボール運動、ランニングなど）
- ・リコーダーや楽器の練習をしたり、音楽鑑賞をしたりしましょう。
- ・家庭科で習ったことを実践しましょう。
- ・身近にあるものをスケッチしたり、工作したりしましょう。
- ・パソコンを活用して、調べ学習をしたり、タイピングの練習をしたりしましょう。
- ・A Iドリルやeボードなどを活用して、予習・復習をしましょう。
- ・家族の一員として、家の仕事をしましょう。

学校の授業で勉強するだけでは、どんどん忘れてしまいます。授業で習ったことを、その日のうちに復習し、その後もくり返し学習することで、学んだことが身に付きます。
今、頑張って勉強していることは、必ずあなたの力になります。